



平成 年 月 日()実施

年 組 番 氏名

プロlogue　自己探求に取り組む

1. 振り返り

これまでの生活の中で、あなたにとって重要なファクターとして影響を与えてきたものを右の『行動原理シート』から最大5つ選んで下さい。(シートになければ自分で考えたものでも構いません。) (事前ワーク)

2. これから

これから的生活の中で、あなたが大切にしていきたいものを右の『行動原理シート』から最大5つ選んで下さい。(シートになければ自分で考えたものでも構いません。) (事前ワーク)

3. 探求

上の「これから」で選んだ（最大）5つについて、1番目から5番目まで順位をつけてみましょう。そしてその理由も書いてみましょう。（事前ワーク）

順位	大切にしたい行動原理	理由
1		
2		
3		
4		
5		

・<自分の気づき>

行動原理シート

楽しみ	なりゆき	情熱・エネルギー
我慢	成長	勝利
将来性	感性を磨く	想像の世界
身の丈に合う	努力	道徳・モラル
力を合わせる	人間関係	継続
不安	好奇心	楽をしたい
自由	現実逃避	知的活動
責任	没頭	克己心
自己表現	考えないで済む	輝き
自立・独立	喜び	自分を鍛える
探究心	獲得	あこがれ
義務感	チャレンジ精神	欲望を満たす
個性	劣等感	期待に応える
優越感	遊び心	自分を守る
芸術性	人の役に立つ	興味・関心
指示に従う	自尊心	他人からの評価
達成感	依存	創造性
お金	恋愛	家族関係
進路・学業成績	変化・新しさ	目立ちたい
動いていたい	見栄・恥	孤独を愛する

アドミッション・ポリシー研究

1. 第1部のはじめに～「アドミッション・ポリシー」って何？

(ア) 「アドミッション・ポリシー」って何なの？

「アドミッション・ポリシー」とは、どのような学生に来てほしいかに関する、それぞれの大学が独自に持つ考え方、受け入れ方針のことです。

(イ) 「アドミッション・ポリシー」って、大学によって違うの？

大学によってどのような学生を求めるのかは違うので、大学ごとで異なります。大学や学部ごとで研究テーマは違いますし、それに応じて研究者（←将来のあなたのこと！）としての資質や適性も異なりますよね。加えて、それぞれの大学で果たそうとしている社会的責務も異なります。ですから、大学ごとで求める学生像が異なるのはむしろ自然なことです。

(ウ) どうして「アドミッション・ポリシー研究」が必要なの？

あなたとあなたの志望校の求める学生像とが食い違っていたら、お互いに不幸ですよね。互いが互いに対して「こんなはずじゃなかった…」と思うかもしれません。大学側だけでなくあなた自身にとっても、適切なマッチングのためにはA／P研究は欠かせません。

前述の通り、大学ごとで果たそうとしている社会的責務も異なります。これは大学の方が持っている「夢」といってもいいかもしれません。特定分野の研究で世界をリードしよう、超高齢化社会へ向かう日本をどうにか活気づけよう、国際化が進む社会で活躍できる人材を育もうエトセトラ、エトセトラ…。あなたはその大学の夢に共感できますか？もし出来るのなら、あなたはあなたという個人にとって最適な環境で思う存分自分の研究に没頭できるでしょう。出来ないままその大学に進んでしまったら、あなたの大学生活は良くてただ漫然と過ごす4年間になると思います。

(エ) 「アドミッション・ポリシー研究」って、何をすればいいの？

- ① 「アドミッション・ポリシーを知る」：まずは実際にどのようなものかを調べましょう。
- ② 「人物像を具体化する」：そのアドミッション・ポリシーが描く人物像はどのような人を、そして実際に何が出来る人を想定しているのか考えてみましょう。
- ③ 「大学の夢を考える」：そのような人を欲している大学は、どんな夢を持って、どんな社会的責務を果たそうとしているのか考えてみましょう。
- ④ 「夢に共感する」：その夢に共感できますか？出来るのならなぜ出来るのか、出来ないのならなぜ出来ないのかを考えてみましょう。
- ⑤ 「自らを省みる」：これを通して大学が、そして社会がどのような人材を求めているのかが分かったら、あなたはそれを受け何を目指しますか。目標としてどのような人物像を思い描きますか。それに向けて今、あなたは何が出来ますか。考えてみましょう。

それでは、始めてみよう！

(オ) 取り組み方

- ① 「事前ワーク」にあらかじめ取り組む
- ② グループで先生の指示に従い、各「グループワーク」及び「個人ワーク」に取り組む
- ③ 「自分の気づき」及び「活動の振り返り」に気づいたこと、考えたことを書き込む

第1学年総合学習 <アドミッション・ポリシー研究> ワークシート

2. アドミッション・ポリシーを知る

(ア) 課題となっている3大学のアドミッション・ポリシーを声に出して読んでみましょう。(事前ワーク)

(イ) 印象に残った言葉を書き出し、なぜその言葉に着目したのか書いてみましょう。(事前ワーク)

3. 人物像を具体化する

(ア) 上記(イ)に基づいて、具体的にどんなことの出来る人材が求められているのか考えて書いてみましょう。(事前ワーク)

◎A大学

◎B大学

◎C大学

(イ) 上記の2(イ)、3(ア)を発表し合い、アドミッション・ポリシー理解を深め合いましょう。(グループワーク)

—<自分の気づき>—

第1学年総合学習 <アドミッション・ポリシー研究> ワークシート

4. 大学の夢を考える

大学がそのような学生を欲するのは、大学自身が叶えようとしている夢、大学自身が果たそうとしている社会的責務、大学自身が満たそうとしている社会的ニーズがあるからです。では、その夢、社会的責務、社会的ニーズとは何なのかを前のワークに基づいて考えてみましょう。

(ア) まずは自分で考えてみましょう。(事前ワーク)

◎A大学

◎B大学

◎C大学

(イ) 考えたことを発表し合い、理解を深め合いましょう。(グループワーク)

5. 整理する

各大学が求める人物像と、大学の持つ夢の共通点と相違点を整理しましょう。(グループワーク)

◎共通点

人物像	
夢	

◎相違点

	A大学	B大学	C大学
人物像			
夢			

6. 夢に共感する（グループワーク）

大学が持っている夢に、あなたは共感できますか？共感しかねますか？なぜ出来ますか？あるいはなぜ出来ませんか？互いに感じること、考えることを発表し合いましょう。（グループワーク）

7. 自らを省みる

今日のワークを踏まえて、あなたは将来に向けてどのような人物像を目指したいですか？それはなぜですか？その目標に向かって今、何が出来ますか？

(ア)互いに思いついたことを自由に話し合ってみましょう。(グループワーク)

(イ) 自分の今の生活にどのように当てはめていくか考えてみましょう。(個人ワーク)

The diagram consists of three vertical columns of empty rectangular boxes. The first column, on the left, is labeled '目指す人物像' (Target Person Image) and contains four boxes. The second column, in the middle, is labeled 'そのための資質' (Qualities for that purpose) and contains five boxes. The third column, on the right, is labeled 'その資質を磨くためにいま出来ること' (Things you can do now to hone those qualities) and contains four boxes.

・<自分の気づき>

第1学年総合学習 <アドミッション・ポリシー研究> ワークシート

活動の振り返り

ワークの全体を振り返って自分が何を知り、何を感じ、何を考え、何をこれから高校生活でしていくかと思うのかを書いてみましょう。書くときにはカジュアルなものでもいいので、タイトルをつけてみましょう。(個人ワーク)

() 年 () 組 () 番 氏名 ()